

令和6年度学校保健統計調査結果

肥満傾向児の割合は全国平均よりも低い傾向にある
—肥満傾向児の出現率が5歳男子、8歳女子及び11歳男子で全国最低値となる—

府企画統計課生活統計係

はじめに

この度、令和6年度学校保健統計調査結果（確報）がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

学校保健統計調査（統計法に基づく基幹統計調査）は、学校保健安全法により各学校が毎年4月から6月までの間に実施している健康診断の結果に基づき、幼児、児童及び生徒の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政のための基礎資料を得ることを目的として、文部科学省が都道府県を通じて調査を実施しています。

なお、令和2年度から令和5年度までの調査結果については、新型コロナウイルス感染症の影響により、健康診断の実施時期が1年間を通しての実施となり、測定時期が異なるデータが含まれていることから、今回のデータと単純比較できない数値となっています。

調査対象として抽出された府内の国・公・私立の学校165校の幼児、児童及び生徒についての発育状態調査（身長・体重）及び健康状態調査（各種の疾病・異常）の結果を掲載します。

調査対象幼児・児童・生徒数は表1のとおりです。

表1 調査対象幼児・児童・生徒数

（単位：校、人）

区 分	調査実施 校 数 (校)	調査対象者数 (人)					
		発育状態調査			健康状態調査		
		合計	男子	女子	合計	男子	女子
幼稚園	35	1,152	592	560	1,440	743	697
小学校	60	5,611	2,819	2,792	26,423	13,398	13,025
中学校	40	4,587	2,284	2,303	18,308	9,577	8,731
高等学校	30	2,565	1,246	1,319	23,583	11,816	11,767
合 計	165	13,915	6,941	6,974	69,754	35,534	34,220

注 幼稚園には幼児連携型認定こども園を含む。

発育状態

1 身長・体重の京都府平均値及び全国との比較

令和6年度の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の幼児、児童及び生徒の身長及び体重の京都府平均値を年齢別にみると、第1表及び第2表のとおりです。（第1表、第2表）

【身長】

男子は、各年齢間の身長差は11歳と12歳の間（7.6cm）が最も大きく、次いで12歳と13歳の間（7.2cm）が大きくなっています。全国平均値と比較すると、6歳、12歳及び13歳で下回っています。

女子は、各年齢間の身長差は10歳と11歳の間（7.6cm）が最も大きく、次いで9歳と10歳の間（6.8cm）が大きくなっています。全国平均値と比較すると、8歳から10歳までの間及び16歳で下回っています。

10歳及び11歳では、女子の身長が男子の身長を上回っています。

【体重】

男子は、各年齢間の体重差は11歳と12歳の間（5.8kg）が最も大きく、次いで12歳と13歳の間（5.7kg）が大きくなっています。全国平均値と比較すると、15歳から17歳までの間を除く全ての年齢で下回っています。

女子は、各年齢間の体重差は、10歳と11歳の間（5.4kg）が最も大きく、次いで9歳と10歳の間（4.5kg）が大きくなっています。全国平均値と比較すると、7歳を除く全ての年齢で下回っています。

2 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

肥満（痩身）傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上（-20%以下）の者のことで、 $\text{（実測体重 - 身長別標準体重）} \div \text{身長別標準体重} \times 100$ により計算します。（第3表）

注 出現率は小数点以下第2位を四捨五入している。

【肥満傾向児】

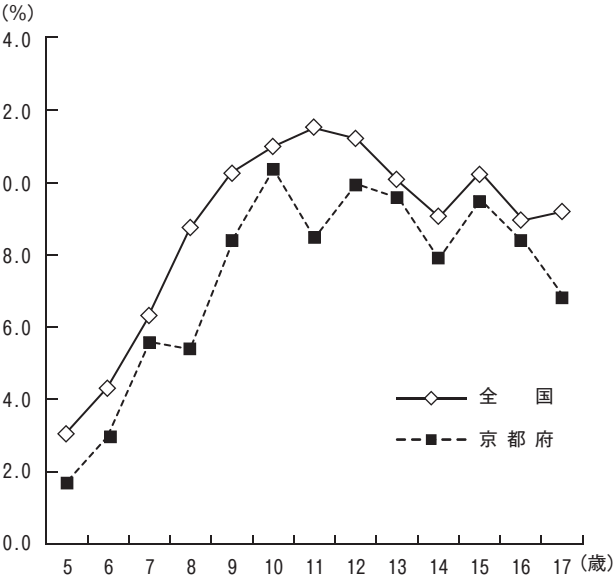
肥満傾向児の出現率は、男子では10歳及び15歳（11.6%）、女子では11歳（9.8%）が最も高くなっています。

全国の出現率と比較すると、男子は全ての年齢で下回っており、女子は7歳を除く全ての年齢で下回っています。また、男女計では全ての年齢で下回っています。

なお、男子の5歳及び11歳、女子の8歳は全国で最も低い数値となっています。

(表2、図1)

図1 肥満傾向児の年齢別出現率の変化(全国・京都府、男女計)



【痩身傾向児】

痩身傾向児の出現率は、男子では16歳(5.4%)、女子では12歳(4.5%)が最も高くなっています。

全国の出現率と比較すると、男子では7歳から10歳及び12歳から14歳までの間で、女子では6歳から9歳までの間、14歳、15歳及び17歳で下回っています。また、男女計では、6歳、10歳、11歳、15歳及び16歳で上回っています。

(表2、図2)

図2 痩身傾向児の年齢別出現率の変化(全国・京都府、男女計)

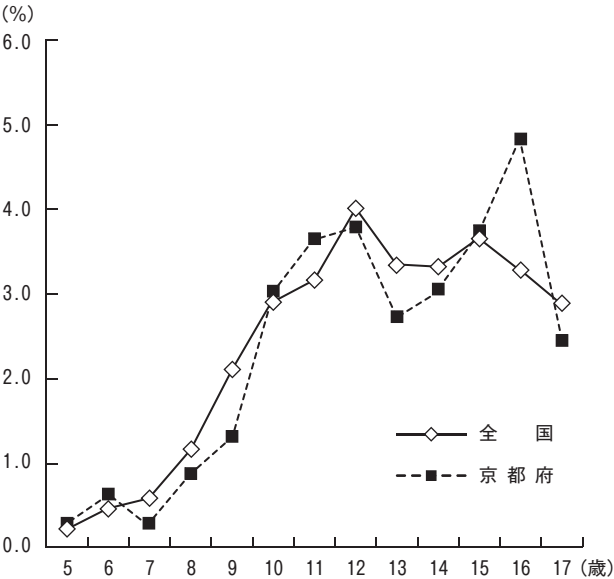


表2 年齢別肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

(単位: %)

	男子				女子			
	肥満傾向児		痩身傾向児		肥満傾向児		痩身傾向児	
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
5歳	<u>0.95</u>	2.94	-	0.24	2.33	3.14	0.53	0.28
6歳	<u>2.85</u>	4.07	0.77	0.42	3.00	4.47	0.50	0.56
7歳	5.15	6.52	0.42	0.62	5.98	6.03	0.18	0.57
8歳	7.21	9.51	1.05	1.06	<u>3.40</u>	7.86	0.72	1.30
9歳	9.04	11.30	1.29	1.90	7.61	9.08	1.35	2.33
10歳	11.58	12.73	2.79	2.90	8.96	9.10	3.28	2.98
11歳	<u>7.19</u>	13.00	4.11	3.47	9.76	10.02	3.17	2.86
12歳	10.89	12.68	3.07	3.81	8.86	9.60	4.53	4.22
13歳	11.08	11.69	1.80	3.17	7.92	8.38	3.70	3.56
14歳	9.23	10.58	2.85	3.09	6.49	7.49	3.27	3.58
15歳	11.57	12.13	4.60	3.88	7.24	8.28	2.87	3.46
16歳	10.80	10.94	5.38	3.67	5.95	6.77	4.28	2.87
17歳	8.68	10.63	3.63	3.43	4.86	7.64	1.27	2.33

注 肥満(痩身)傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上(=20%以下)の者である。
肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) ÷ 身長別標準体重 × 100 (%)
京都府の太字は全国最小値又は最大値

(参考) 10年前との比較(身長・体重)

今回の結果を10年前の平成26年度の結果と比較すると、身長は男子の5歳から7歳までの間を除く年齢、女子の14歳及び16歳を除く年齢で増加しています。また、体重は男子の5歳、6歳及び16歳を除く年齢、女子の14歳から17歳までの間を除く年齢で増加しています。(参考表)

(参考表) 10年前(平成26年度)の身長との比較

(単位: cm)

	令和6年度		平成26年度		差	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
5歳	110.6	109.6	110.8	109.5	△0.2	0.1
6歳	116.6	115.9	116.6	115.3	-	0.6
7歳	122.8	122.2	122.8	121.7	-	0.5
8歳	128.6	127.4	127.5	126.9	1.1	0.5
9歳	134.0	133.5	133.6	133.4	0.4	0.1
10歳	139.7	140.3	139.3	139.4	0.4	0.9
11歳	146.1	147.9	145.2	147.2	0.9	0.7
12歳	153.7	152.5	152.0	151.5	1.7	1.0
13歳	160.9	155.3	159.7	155.2	1.2	0.1
14歳	166.1	156.5	165.9	157.0	0.2	△0.5
15歳	169.5	157.7	168.2	157.5	1.3	0.2
16歳	170.5	157.6	170.2	158.0	0.3	△0.4
17歳	171.7	158.2	171.0	157.9	0.7	0.3

注 「-」は皆無の場合

(参考表) 10年前(平成26年度)の体重との比較

(単位: kg)

	令和6年度		平成26年度		差	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
5歳	18.7	18.6	18.8	18.3	△0.1	0.3
6歳	21.1	20.7	21.1	20.4	-	0.3
7歳	24.0	23.8	23.8	23.2	0.2	0.6
8歳	27.3	26.3	26.3	25.7	1.0	0.6
9歳	30.6	30.0	30.1	29.4	0.5	0.6
10歳	34.8	34.5	33.3	33.3	1.5	1.2
11歳	38.6	39.9	37.9	38.8	0.7	1.1
12歳	44.4	44.3	43.1	41.7	1.3	2.6
13歳	50.1	47.3	48.4	46.1	1.7	1.2
14歳	54.6	49.0	53.6	49.3	1.0	△0.3
15歳	59.3	50.8	57.7	51.0	1.6	△0.2
16歳	60.8	51.2	61.4	52.7	△0.6	△1.5
17歳	62.6	52.0	62.3	52.7	0.3	△0.7

注 「-」は皆無の場合

3 親の世代（30年前の平成6年度）との比較【身長】

令和6年度の身長を親の世代（30年前の平成6年度の数值）と比較すると、男子では5歳から7歳までの間、9歳及び16歳を除く年齢で親の世代より高くなっています。特に12歳で最も高く（1.6cm）なっています。

また、女子では5歳、8歳、14歳、16歳及び17歳を除く年齢で親の世代よりも高くなっています。特に11歳で最も高く（1.2cm）なっています。

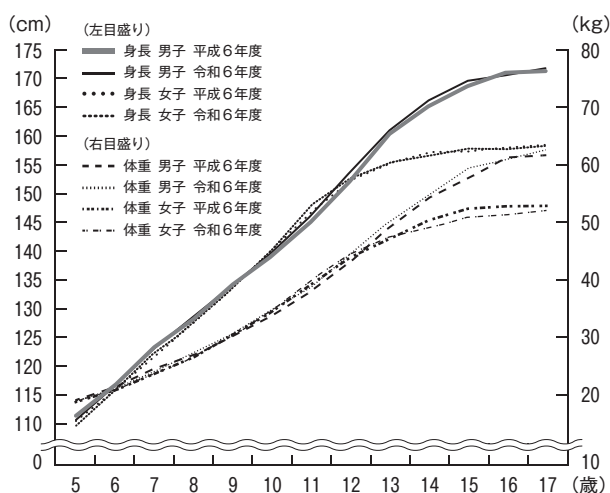
【体重】

令和6年度の体重を親の世代と比較すると、男子では5歳から7歳までの間及び16歳を除く年齢で親の世代より重くなっています。特に15歳で最も重く（1.7kg）なっています。

女子では7歳及び10歳から13歳までの間を除く年齢で親の世代より軽くなっています。特に16歳で最も軽く（1.5kg）なっています。

（第4表、図3）

図3 親の世代との比較



健康状態

1 疾病・異常の被患率等別の状況

疾病・異常を被患率等別にみると、「裸眼視力 1.0 未満」と「むし歯（う歯）」の者が他の疾病・異常に比べて高く、各学校段階で最高か、それに次ぐ高さとなっています。（表3）

2 主な疾病・異常等（表4、第5表、第6表）

【裸眼視力 1.0 未満】

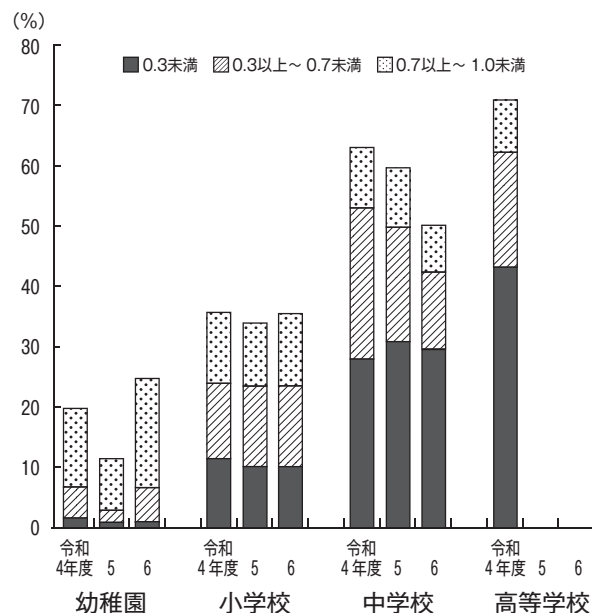
令和6年度の「裸眼視力 1.0 未満」の者の割合は、幼稚園 24.6%、小学校 35.6%、中学校 50.3% となっています。令和6年度の高等学校の視力検査の結果については、標本サイズが小さいため、「X」（非公表）となっています。また、令和5年度の高等学校の視力検査については、全ての調査対象校で視力矯正者の裸眼視力検査を省略したため、全員が未受検として取り扱われたことから該当無し（データ無し）となっています。前年度と

比べると、比較可能な幼稚園及び小学校で増加しています。

全国平均値との比較では、京都府は比較可能な幼稚園、小学校及び中学校で下回っています。

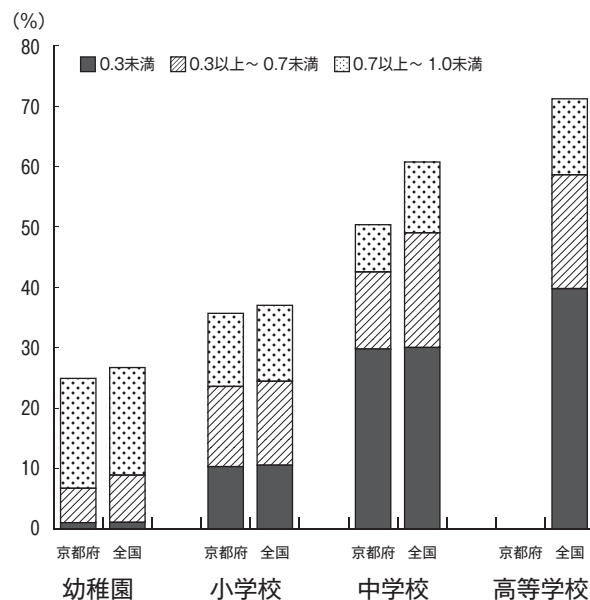
（図4、図5）

図4 裸眼視力 1.0 未満の者の推移



注 令和5年度の高等学校のデータは無し。また、令和6年度は非公表

図5 裸眼視力 1.0 未満の者の全国比



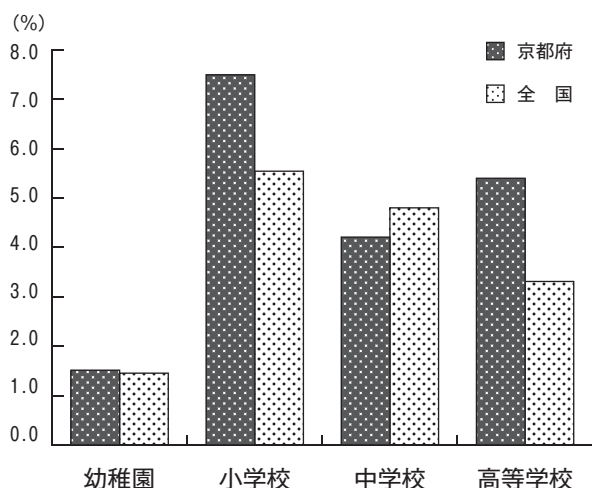
注 令和6年度の京都府高等学校のデータは非公表

【眼の疾病・異常】

令和6年度の「眼の疾病・異常」の者の割合は、幼稚園 1.5%、小学校 7.5%、中学校 4.2%、高等学校 5.4% となっており、前年度と比べると幼稚園及び中学校で減少しています。

全国平均値と比較すると、中学校を除く全ての学校で上回っています。（図6）

図6 眼の疾病・異常の者の全国比



【むし歯（う歯）】

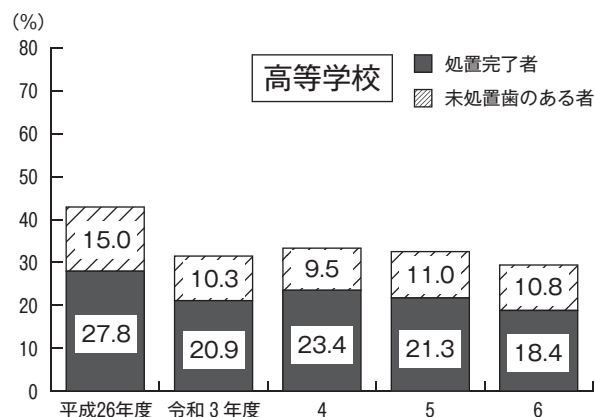
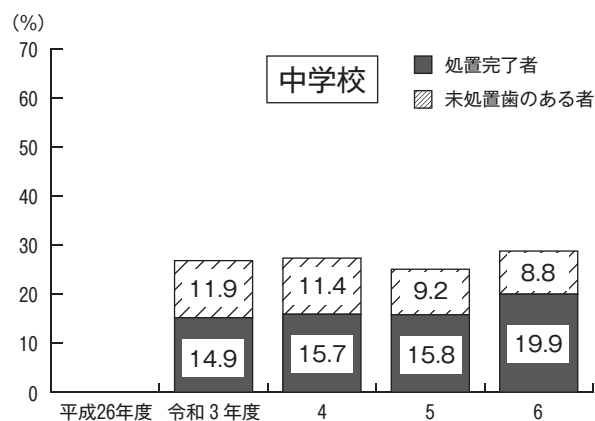
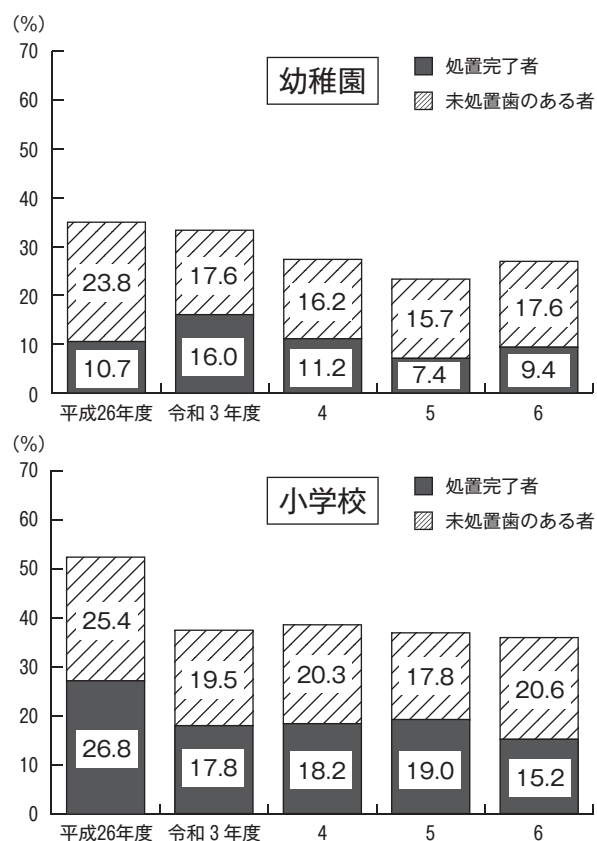
令和6年度の「むし歯」の者の割合（処置完了者を含む。以下同様）は、幼稚園 27.0%、小学校 35.8%、中学校 28.7%、高等学校 29.1%となっており、前年度と比べると幼稚園及び中学校で増加しています。

10年前の平成26年度と比較すると、比較可能（平成26年度の中学校のデータは非公表）な幼稚園、小学校及び高等学校で減少しています。

（図7）

全国平均値と比較すると、高等学校を除く全ての学校で上回っています。

図7 むし歯（う歯）被患率の推移



注1 平成26年度の中学校のデータは非公表
注2 端数の関係で内訳の計と合計が一致しない場合がある。

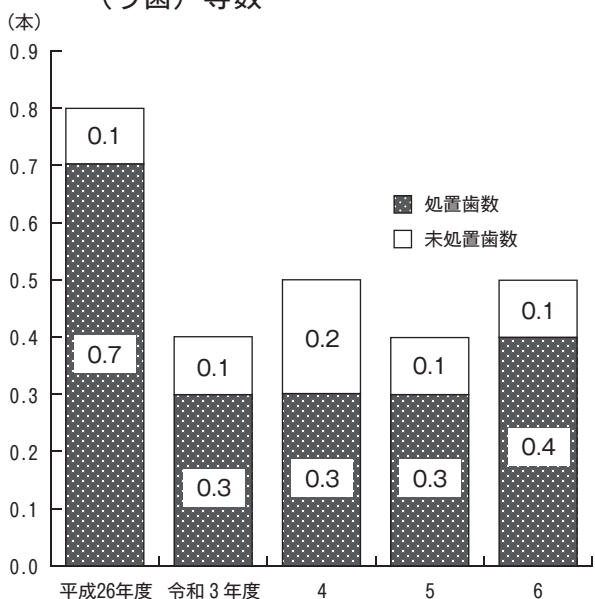
【12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯（う歯）等数】

12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯等数（喪失歯及び処置歯数を含む。）の「むし歯」数を見ると、0.4本となっており、前年度と同数になっています。

（図8）

「むし歯」数について全国平均値と比較すると、0.1本少なくなっています。

図8 12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯（う歯）等数



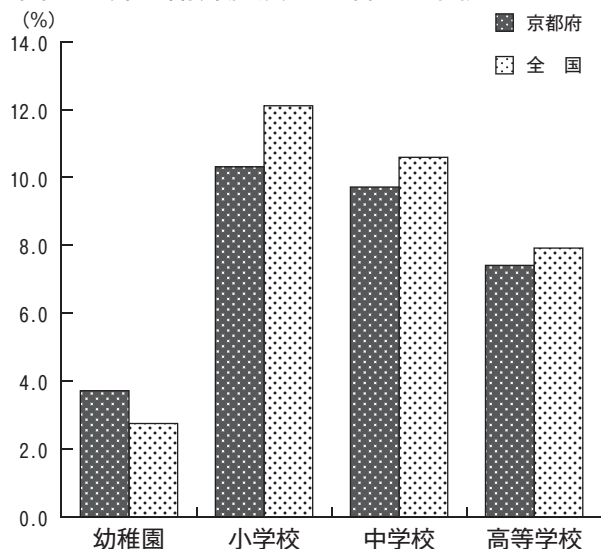
注 端数の関係で内訳の計と合計が一致しない場合がある。

【鼻・副鼻腔疾患】

令和6年度の「鼻・副鼻腔疾患」(蓄のう症、アレルギー性鼻炎等)の者の割合は、幼稚園3.7%、小学校10.3%、中学校9.7%、高等学校7.4%となっています。前年度と比べると、中学校及び高等学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、幼稚園を除く全ての学校で下回っています。(図9)

図9 鼻・副鼻腔疾患の者の全国比

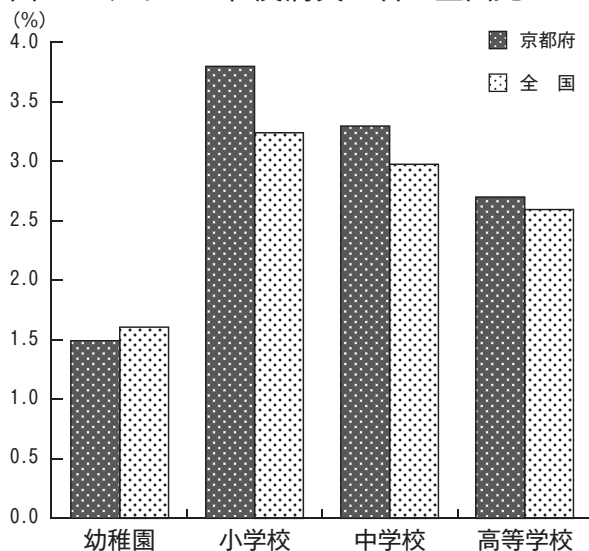


【アトピー性皮膚炎】

令和6年度の「アトピー性皮膚炎」の者の割合は、幼稚園1.5%、小学校3.8%、中学校3.3%、高等学校2.7%となっています。前年度と比べると、高等学校を除く全ての学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、幼稚園を除く全ての学校で上回っています。(図10)

図10 アトピー性皮膚炎の者の全国比



【せき柱の状態】

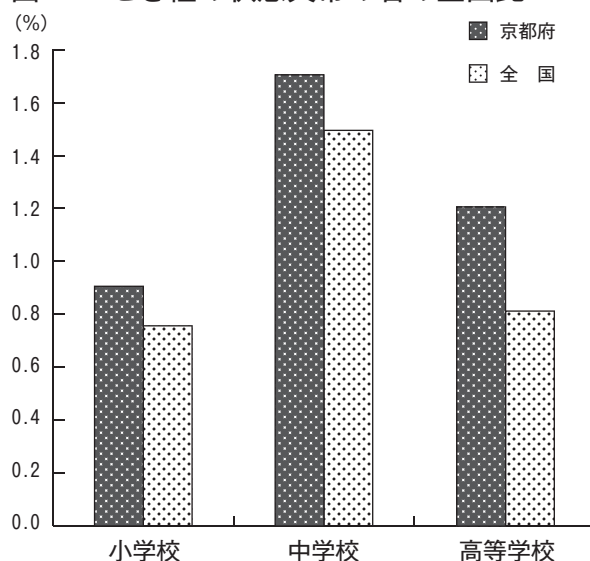
令和6年度の「せき柱の状態」異常の者の割合は、小学校0.9%、中学校1.7%、高等学校1.2%となっています。なお、幼稚園は該当無し(データ無し)となっています。前年度と比べると、比

較可能な小学校及び中学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、京都府は比較可能な小学校、中学校及び高等学校で上回っています。

(図11)

図11 せき柱の状態異常の者の全国比

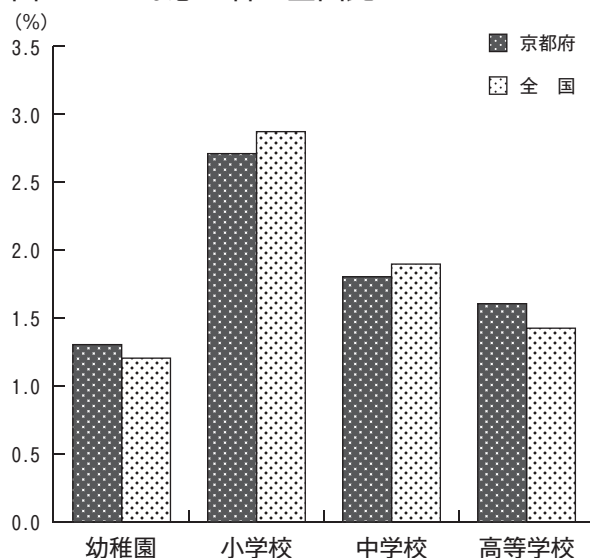


【ぜん息】

令和6年度の「ぜん息」の者の割合は、幼稚園1.3%、小学校2.7%、中学校1.8%、高等学校1.6%となっています。前年度と比べると、中学校を除く全ての学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、幼稚園及び高等学校で上回っています。(図12)

図12 ぜん息の者の全国比

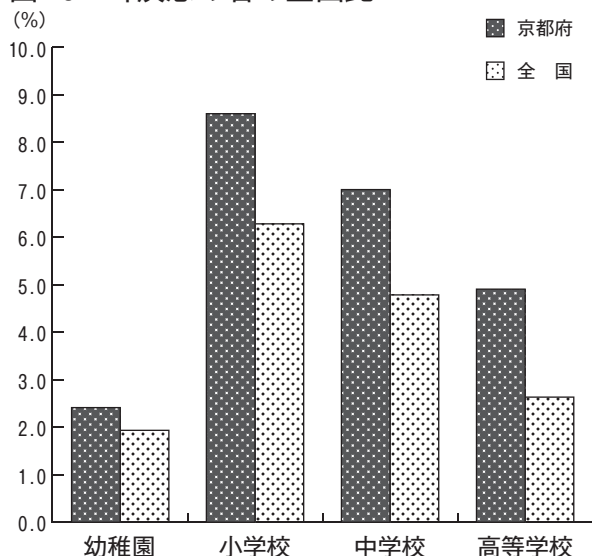


【耳疾患】

令和6年度の「耳疾患」の者の割合は、幼稚園2.4%、小学校8.6%、中学校7.0%、高等学校4.9%となっています。前年度と比べると、幼稚園を除く全ての学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、全ての学校で上回っています。(図13)

図 13 耳疾患の者の全国比

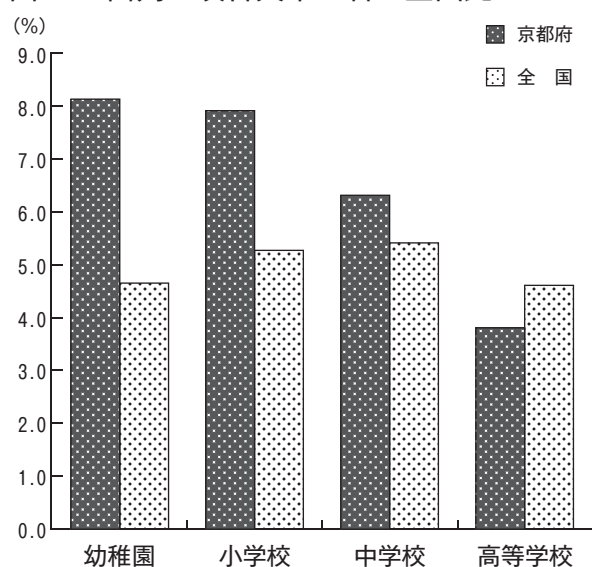


【歯列・咬合】

令和6年度の「歯列・咬合」異常の者の割合は、幼稚園8.1%、小学校7.9%、中学校6.3%、高等学校3.8%となっています。前年度と比べると、中学校及び高等学校で減少しています。

全国平均値と比較すると、高等学校を除く全ての学校で上回っています。(図14)

図 14 歯列・咬合異常の者の全国比

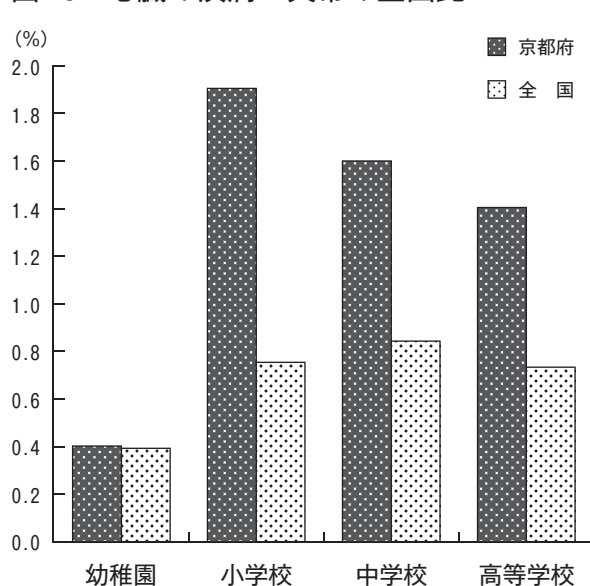


【心臓の疾病・異常】

令和6年度の「心臓の疾病・異常」の割合は、幼稚園0.4%、小学校1.9%、中学校1.6%、高等学校1.4%となっています。前年度と比べると、高等学校を除く全ての学校で減少しています。

全国平均値と比較すると、幼稚園を除く全ての学校で上回っています。(図15)

図 15 心臓の疾病・異常の全国比

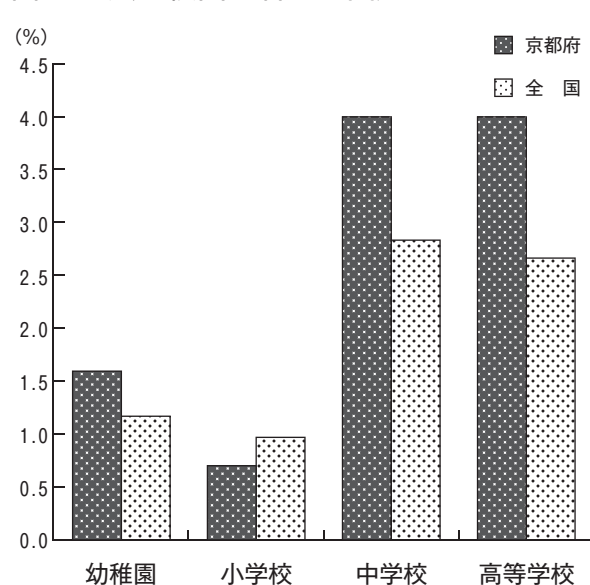


【蛋白検出の者】

令和6年度の「蛋白検出の者」の割合は、幼稚園1.6%、小学校0.7%、中学校4.0%、高等学校4.0%となっています。前年度と比べると、幼稚園及び高等学校で増加しています。

全国平均値と比較すると、小学校を除く全ての学校で上回っています。(図16)

図 16 蛋白検出の者の全国比



◆令和7年度の調査について

本調査は令和7年度も引き続き実施されることになっており、調査対象として文部科学大臣の指定を受けた学校におかれましては、期限内（8月21日締切）に調査票を提出いただくようお願いします。

また、調査事務の効率化を図るため、調査票の提出に当たっては、政府統計共同利用システム（政府統計オンライン調査システム）の利用に御協力ください。

表3 疾病・異常の被患率等

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高等学校
70%以上					
60%以上～70%未満					
50～60				裸眼視力 1.0 未満	
40～50					
30～40			裸眼視力 1.0 未満、むし歯（う歯）		
20～30		裸眼視力 1.0 未満、むし歯（う歯）		むし歯（う歯）	むし歯（う歯）
10～20			鼻・副鼻腔疾患		
1～10	8%以上～10%未満	歯列・咬合	耳疾患	鼻・副鼻腔疾患、その他の疾病・異常	その他の疾病・異常
	6～8		眼の疾病・異常、歯列・咬合、その他の疾病・異常	耳疾患、歯列・咬合	鼻・副鼻腔疾患
	4～6		歯垢の状態、（歯・口腔）その他の疾病・異常、心電図異常	眼の疾病・異常、歯垢の状態、（歯・口腔）その他の疾病・異常、心電図異常、蛋白検出の者	眼の疾病・異常、耳疾患、歯垢の状態、心電図異常、蛋白検出の者
	2～4	耳疾患、鼻・副鼻腔疾患、その他の皮膚疾患	歯肉の状態、栄養状態、アトピー性皮膚炎、ぜん息	歯肉の状態、アトピー性皮膚炎	歯列・咬合、歯肉の状態、アトピー性皮膚炎
	1～2	眼の疾病・異常、口腔咽喉頭疾患・異常、歯垢の状態、（歯・口腔）その他の疾病・異常、アトピー性皮膚炎、蛋白検出の者、ぜん息、その他の疾病異常	心臓の疾病・異常、言語障害	栄養状態、せき柱の状態、心臓の疾病・異常、ぜん息	（歯・口腔）その他の疾病・異常、栄養状態、せき柱の状態、心臓の疾病・異常、ぜん息
0.1～1	0.5%以上～1%未満		難聴、口腔咽喉頭疾患・異常、顎関節、せき柱の状態、その他の皮膚疾患、蛋白検出の者	口腔咽喉頭疾患・異常、四肢の状態	顎関節、四肢の状態
	0.1～0.5	顎関節、栄養状態、胸郭の状態、四肢の状態、心臓の疾病・異常、言語障害	胸郭の状態、四肢の状態、結核の精密検査の対象者、尿糖検出の者、腎臓疾患	難聴、顎関節、胸郭の状態、その他の皮膚疾患、尿糖検出の者、腎臓疾患、言語障害	難聴、口腔咽喉頭疾患・異常、胸郭の状態、その他の皮膚疾患、尿糖検出の者、腎臓疾患
	0.1%未満			結核の精密検査の対象者	結核、言語障害

注 1 「口腔咽喉頭疾患・異常」とは、アデノイド、へんとう肥大、咽頭炎、へんとう炎、音声言語異常のある者等である。
2 「（歯・口腔）その他の疾病・異常」とは、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等のある者等である。
3 「心電図異常」とは、心電図検査の結果、異常と判定された者である。
4 「その他の皮膚疾患」とは、伝染性皮膚疾患、毛髪疾患等、アトピー性皮膚炎以外の皮膚疾患と判定された者である。
5 「その他の疾病・異常」とは、いずれの調査項目にも該当しない疾病・異常の者である。

表4 主な疾病・異常等の推移総括表

(%)

区 分		裸 未 眼 満 視 の 力 の 1.0 者	耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 腔 患 咽 ・ 喉 異 頭 常	むし 歯（う 歯）	ア 皮 ト ビ 膚 ー 性 炎	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	ぜ ん 息
幼 稚 園	令和元年度	X	3.1	3.5	0.7	33.5	1.4	…	0.8	1.3
	2	17.8	1.2	1.3	0.3	33.3	0.5	…	0.6	0.1
	3	X	3.2	2.9	2.0	33.6	3.8	…	0.8	2.0
	4	19.7	3.8	2.2	0.6	27.4	2.0	…	0.8	0.9
	5	11.3	6.5	4.0	1.2	23.1	1.3	…	0.4	0.6
	6	24.6	2.4	3.7	1.3	27.0	1.5	…	1.6	1.3
小 学 校	令和元年度	34.2	8.1	11.1	0.7	43.2	4.0	6.1	1.7	3.0
	2	35.4	7.6	8.1	0.8	39.9	3.5	5.8	1.6	2.8
	3	35.4	9.5	9.9	0.8	37.2	3.3	5.0	0.9	3.0
	4	35.6	8.0	10.3	0.7	38.5	4.3	4.6	1.0	3.1
	5	33.9	7.6	11.0	0.7	36.8	3.2	5.7	1.0	2.0
	6	35.6	8.6	10.3	0.8	35.8	3.8	5.5	0.7	2.7
中 学 校	令和元年度	52.4	5.5	9.0	0.3	34.7	2.4	5.6	6.8	3.1
	2	55.6	6.1	7.4	0.2	27.5	3.5	6.7	5.7	2.6
	3	63.8	7.1	7.6	0.2	26.8	3.0	4.6	3.9	2.3
	4	63.2	6.7	8.0	0.5	27.2	3.5	5.7	5.0	2.2
	5	59.9	6.2	9.0	0.4	24.9	3.2	4.9	4.2	1.9
	6	50.3	7.0	9.7	0.5	28.7	3.3	5.5	4.0	1.8
高 等 学 校	令和元年度	58.6	3.8	10.1	0.4	37.6	2.6	5.1	5.3	1.8
	2	42.7	3.8	5.6	0.8	32.2	2.6	5.5	2.8	1.8
	3	74.0	3.4	8.9	0.2	31.2	2.8	5.1	4.0	1.0
	4	71.1	5.5	6.3	0.7	32.9	2.5	4.8	3.6	2.0
	5	-	4.4	6.1	0.4	32.3	2.7	4.0	3.8	1.5
	6	X	4.9	7.4	0.2	29.1	2.7	4.6	4.0	1.6

注 1 心電図異常については、6 歳、12 歳、15 歳のみ実施している。
2 「…」は調査の対象ではない。また、「-」は該当が無い（0 人）場合
3 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が 5 % 以上、受検者数が 100 人（5 歳は 50 人）未満または回答校が 1 校以下のため統計数値を公表していない。
4 令和 5 年度の高等学校の視力検査については、全ての調査対象校で視力矯正者の裸眼視力検査を省略したため、全員が未受検として取り扱われたことから、「-」（該当無し）となっている。
5 令和 6 年度の高等学校の視力検査の結果については、標本サイズが小さいため、「X」（非公表）となっている。

第1表 年齢別、男女別体格の平均値及び標準偏差（令和6年度全国、令和5・6年度京都府）

区 分			令和6年度（京都府）				令和6年度（全国）			
			身長（cm）		体重（kg）		身長（cm）		体重（kg）	
			平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男子	幼稚園	5歳	110.6	4.48	18.7	2.31	110.6	4.82	19.0	2.69
		6	116.6	4.93	21.1	3.12	116.7	5.00	21.4	3.35
	小学校	7	122.8	5.05	24.0	3.75	122.6	5.25	24.2	4.28
		8	128.6	5.48	27.3	5.34	128.5	5.50	27.6	5.50
		9	134.0	5.95	30.6	6.44	134.0	5.72	31.2	6.58
		10	139.7	5.95	34.8	7.61	139.7	6.30	35.2	7.84
		11	146.1	6.83	38.6	8.41	146.0	7.28	39.6	9.18
	中学校	12	153.7	8.17	44.4	9.99	154.0	8.11	45.3	10.33
		13	160.9	7.32	50.1	10.47	161.1	7.44	50.5	10.64
		14	166.1	6.55	54.6	10.84	166.1	6.48	55.0	10.56
	高等学校	15	169.5	6.03	59.3	11.00	168.6	5.91	59.0	10.91
		16	170.5	5.90	60.8	10.30	169.9	5.91	60.5	10.87
		17	171.7	5.65	62.6	10.14	170.8	5.89	62.2	10.74
女子	幼稚園	5歳	109.6	5.15	18.6	2.55	109.6	4.78	18.7	2.61
		6	115.9	4.88	20.7	2.78	115.8	4.95	21.0	3.23
	小学校	7	122.2	5.23	23.8	4.16	121.8	5.28	23.7	4.10
		8	127.4	5.22	26.3	4.28	127.7	5.68	26.9	5.09
		9	133.5	6.03	30.0	5.77	134.1	6.38	30.5	6.26
		10	140.3	6.73	34.5	6.95	141.1	6.95	35.0	7.43
		11	147.9	6.65	39.9	8.26	147.8	6.67	40.1	8.07
	中学校	12	152.5	5.64	44.3	8.21	152.3	5.81	44.4	8.23
		13	155.3	5.44	47.3	7.00	155.0	5.45	47.5	7.78
		14	156.5	5.15	49.0	7.10	156.4	5.28	49.6	7.72
	高等学校	15	157.7	5.23	50.8	7.78	157.1	5.41	51.1	8.06
		16	157.6	5.25	51.2	7.63	157.7	5.38	52.0	7.84
		17	158.2	5.53	52.0	6.91	158.0	5.44	52.5	7.94

注1 年齢は、各年4月1日現在の満年齢
2 標準偏差…標準的な平均値との差
・標準偏差が大きいと平均値から離れているデータが多いので、データのばらつき具合が大きくなる。
・標準偏差が小さいと平均値から近いデータが多いので、データのばらつき具合が小さくなる。

区 分			令和5年度（京都府）		年齢間差（京都府）		対前年度差（京都府）		対全国差（京都府）	
			身長(cm)	体重(kg)	身長(cm)	体重(kg)	身長(cm)	体重(kg)	身長(cm)	体重(kg)
			平均値	平均値	差	差	差	差	差	差
男子	幼稚園	5歳	111.0	18.8	…	…	△ 0.4	△ 0.1	-	△ 0.3
		6	116.6	21.2	6.0	2.4	-	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3
	小学校	7	123.3	24.6	6.2	2.9	△ 0.5	△ 0.6	0.2	△ 0.2
		8	128.7	27.4	5.8	3.3	△ 0.1	△ 0.1	0.1	△ 0.3
		9	133.7	31.0	5.4	3.3	0.3	△ 0.4	-	△ 0.6
		10	139.9	34.0	5.7	4.2	△ 0.2	0.8	-	△ 0.4
		11	145.6	38.4	6.4	3.8	0.5	0.2	0.1	△ 1.0
	中学校	12	153.9	44.2	7.6	5.8	△ 0.2	0.2	△ 0.3	△ 0.9
		13	161.1	49.8	7.2	5.7	△ 0.2	0.3	△ 0.2	△ 0.4
		14	166.2	54.7	5.2	4.5	△ 0.1	△ 0.1	-	△ 0.4
	高等学校	15	169.1	58.9	3.4	4.7	0.4	0.4	0.9	0.3
		16	169.9	60.7	1.0	1.5	0.6	0.1	0.6	0.3
		17	171.2	61.9	1.2	1.8	0.5	0.7	0.9	0.4
女子	幼稚園	5歳	110.4	18.7	…	…	△ 0.8	△ 0.1	-	△ 0.1
		6	115.8	21.1	6.3	2.1	0.1	△ 0.4	0.1	△ 0.3
	小学校	7	121.6	23.5	6.3	3.1	0.6	0.3	0.4	0.1
		8	127.9	26.9	5.2	2.5	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.3	△ 0.6
		9	134.6	30.6	6.1	3.7	△ 1.1	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.5
		10	141.4	35.2	6.8	4.5	△ 1.1	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.5
		11	148.2	40.3	7.6	5.4	△ 0.3	△ 0.4	0.1	△ 0.2
	中学校	12	152.2	43.7	4.6	4.4	0.3	0.6	0.2	△ 0.1
		13	155.0	47.0	2.8	3.0	0.3	0.3	0.3	△ 0.2
		14	156.7	49.2	1.2	1.7	△ 0.2	△ 0.2	0.1	△ 0.6
	高等学校	15	157.2	50.2	1.2	1.8	0.5	0.6	0.6	△ 0.3
		16	158.1	51.8	△ 0.1	0.4	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.1	△ 0.8
		17	158.7	52.4	0.6	0.8	△ 0.5	△ 0.4	0.2	△ 0.5

注 「…」は調査の対象ではない。また、「-」は皆無の場合。

第2表 年齢別体格（男女差：京都府）

区 分		身長 (cm)			体重 (kg)		
		男子	女子	差	男子	女子	差
幼稚園	5歳	110.6	109.6	1.0	18.7	18.6	0.1
小学校	6	116.6	115.9	0.7	21.1	20.7	0.4
	7	122.8	122.2	0.6	24.0	23.8	0.2
	8	128.6	127.4	1.2	27.3	26.3	1.0
	9	134.0	133.5	0.5	30.6	30.0	0.6
	10	139.7	140.3	△ 0.6	34.8	34.5	0.3
中学校	11	146.1	147.9	△ 1.8	38.6	39.9	△ 1.3
	12	153.7	152.5	1.2	44.4	44.3	0.1
	13	160.9	155.3	5.6	50.1	47.3	2.8
高等学校	14	166.1	156.5	9.6	54.6	49.0	5.6
	15	169.5	157.7	11.8	59.3	50.8	8.5
	16	170.5	157.6	12.9	60.8	51.2	9.6
	17	171.7	158.2	13.5	62.6	52.0	10.6

第3表 年齢別肥満傾向児・痩身傾向児出現率

(単位：%)

区 分		肥満傾向児			痩身傾向児		
		京都府	全 国	差	京都府	全 国	差
男 子	幼稚園	5歳	1.0	2.9 △ 1.9	-	0.2	-
	小学校	6	2.9	4.1 △ 1.2	0.8	0.4	0.4
		7	5.2	6.5 △ 1.3	0.4	0.6 △ 0.2	
		8	7.2	9.5 △ 2.3	1.1	1.1	-
		9	9.0	11.3 △ 2.3	1.3	1.9 △ 0.6	
		10	11.6	12.7 △ 1.1	2.8	2.9 △ 0.1	
		11	7.2	13.0 △ 5.8	4.1	3.5	0.6
	中学校	12	10.9	12.7 △ 1.8	3.1	3.8 △ 0.7	
		13	11.1	11.7 △ 0.6	1.8	3.2 △ 1.4	
		14	9.2	10.6 △ 1.4	2.9	3.1 △ 0.2	
	高等学校	15	11.6	12.1 △ 0.5	4.6	3.9	0.7
		16	10.8	10.9 △ 0.1	5.4	3.7	1.7
		17	8.7	10.6 △ 1.9	3.6	3.4	0.2
女 子	幼稚園	5歳	2.3	3.1 △ 0.8	0.5	0.3	0.2
	小学校	6	3.0	4.5 △ 1.5	0.5	0.6 △ 0.1	
		7	6.0	6.0	-	0.2	0.6 △ 0.4
		8	3.4	7.9 △ 4.5	0.7	1.3 △ 0.6	
		9	7.6	9.1 △ 1.5	1.4	2.3 △ 0.9	
		10	9.0	9.1 △ 0.1	3.3	3.0	0.3
		11	9.8	10.0 △ 0.2	3.2	2.9	0.3
	中学校	12	8.9	9.6 △ 0.7	4.5	4.2	0.3
		13	7.9	8.4 △ 0.5	3.7	3.6	0.1
		14	6.5	7.5 △ 1.0	3.3	3.6 △ 0.3	
	高等学校	15	7.2	8.3 △ 1.1	2.9	3.5 △ 0.6	
		16	6.0	6.8 △ 0.8	4.3	2.9	1.4
		17	4.9	7.6 △ 2.7	1.3	2.3 △ 1.0	

注 「-」は皆無の場合。

第4表 親の世代〔30年前の平成6年度〕との比較（京都府）

区 分			身長 (cm)			体重 (kg)		
			令和6年度	平成6年度	差	令和6年度	平成6年度	差
男 子	幼稚園	5歳	110.6	111.3	△ 0.7	18.7	19.1	△ 0.4
	小学校	6	116.6	116.6	-	21.1	21.3	△ 0.2
		7	122.8	123.2	△ 0.4	24.0	24.5	△ 0.5
		8	128.6	128.1	0.5	27.3	26.7	0.6
		9	134.0	134.1	△ 0.1	30.6	30.5	0.1
		10	139.7	139.1	0.6	34.8	33.7	1.1
		11	146.1	145.0	1.1	38.6	37.9	0.7
	中学校	12	153.7	152.1	1.6	44.4	43.2	1.2
		13	160.9	160.3	0.6	50.1	49.1	1.0
		14	166.1	165.1	1.0	54.6	54.1	0.5
	高等学校	15	169.5	168.6	0.9	59.3	57.6	1.7
		16	170.5	171.0	△ 0.5	60.8	61.1	△ 0.3
		17	171.7	171.2	0.5	62.6	61.6	1.0
女 子	幼稚園	5歳	109.6	110.4	△ 0.8	18.6	18.8	△ 0.2
	小学校	6	115.9	115.7	0.2	20.7	20.8	△ 0.1
		7	122.2	121.6	0.6	23.8	23.5	0.3
		8	127.4	127.5	△ 0.1	26.3	26.5	△ 0.2
		9	133.5	133.4	0.1	30.0	30.2	△ 0.2
		10	140.3	140.1	0.2	34.5	34.4	0.1
		11	147.9	146.7	1.2	39.9	39.1	0.8
	中学校	12	152.5	152.1	0.4	44.3	43.8	0.5
		13	155.3	155.2	0.1	47.3	47.0	0.3
		14	156.5	157.1	△ 0.6	49.0	50.2	△ 1.2
	高等学校	15	157.7	157.2	0.5	50.8	52.2	△ 1.4
		16	157.6	158.1	△ 0.5	51.2	52.7	△ 1.5
		17	158.2	158.4	△ 0.2	52.0	52.8	△ 0.8

注 「-」は皆無の場合。

第5表 年齢別、男女別疾病・異常被患率等（令和6年度京都府）

区 分			裸 眼 視 力				眼 の 疾 病 ・ 異 常	難 聴	耳 鼻 咽 頭			菌 ・ 口 腔							
			計	1.0 未 満 0.7 以 上	0.7 未 満 0.3 以 上	0.3 未 満			耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 喉 異 頭 常	むし菌（う菌）			菌 列 ・ 咬 合	顎 関 節	菌 垢 の 状 態	菌 肉 の 状 態	そ 疾 病 ・ 他 の 異 常
												計	処 完 了 置 者	未 の 処 あ る 置 者					
計	幼 稚 園	5 歳	24.6	18.2	5.8	0.7	1.5	…	2.4	3.7	1.3	27.0	9.4	17.6	8.1	0.1	1.1	-	1.4
	小 学 校	計	35.6	12.1	13.4	10.0	7.5	0.5	8.6	10.3	0.8	35.8	15.2	20.6	7.9	0.7	4.7	2.5	5.7
		6 歳	21.0	13.4	6.5	1.1	6.9	0.5	11.5	11.0	1.2	28.5	7.4	21.1	4.3	0.6	2.9	1.4	3.4
		7	25.1	12.5	9.3	3.3	6.8	0.5	11.0	10.2	1.0	36.9	13.3	23.6	9.3	1.0	4.2	2.4	4.3
		8	33.1	11.1	13.8	8.2	7.6	0.5	7.7	11.0	0.8	41.9	18.1	23.9	8.8	0.6	5.3	2.8	4.6
		9	38.1	11.4	15.8	10.9	7.8	…	7.4	10.1	1.1	43.4	20.2	23.2	8.4	0.9	4.7	2.8	6.8
		10	44.6	10.9	16.8	16.9	7.8	0.3	7.3	10.1	0.6	35.7	17.0	18.7	8.6	0.6	5.2	3.1	8.4
	中学校	11	49.7	13.4	17.7	18.6	7.9	…	7.2	9.6	0.4	28.1	14.7	13.4	8.0	0.7	5.6	2.6	6.2
		計	50.3	7.8	12.8	29.6	4.2	0.2	7.0	9.7	0.5	28.7	19.9	8.8	6.3	0.3	5.0	3.7	4.2
		12 歳	50.3	11.0	15.3	24.0	4.6	0.2	7.4	10.2	0.5	27.1	19.1	8.0	6.5	0.3	4.8	3.3	7.0
		13	52.6	X	X	X	3.9	…	7.7	10.3	0.5	30.0	20.3	9.6	6.8	0.3	5.5	3.9	3.3
	高等学校	14	X	X	X	X	4.1	0.2	5.8	8.8	0.4	28.9	20.1	8.8	5.7	0.4	4.5	3.8	2.3
		計	X	X	X	X	5.4	0.2	4.9	7.4	0.2	29.1	18.4	10.8	3.8	0.5	4.3	3.2	1.7
		15 歳	X	X	X	X	5.6	0.1	6.0	8.6	0.2	24.9	16.1	8.8	3.7	0.4	3.7	3.0	1.5
		16	X	X	X	X	5.4	…	4.1	6.1	0.3	30.1	18.7	11.5	3.9	0.9	5.0	3.9	1.8
	17	X	X	X	X	5.1	0.2	4.4	7.5	0.2	32.5	20.4	12.1	3.9	0.2	4.2	2.8	1.6	
男 子	幼 稚 園	5 歳	X	X	X	X	1.8	…	2.6	5.8	1.6	30.9	10.8	20.1	6.8	0.1	1.5	-	1.2
	小 学 校	計	34.3	12.0	13.1	9.2	7.7	0.4	8.8	13.3	0.7	36.5	15.5	21.0	7.4	0.7	5.1	2.6	5.8
		6 歳	21.5	13.9	6.6	1.0	7.2	0.2	11.6	13.6	1.1	28.9	7.7	21.3	3.8	0.5	2.6	1.1	3.1
		7	23.4	11.6	9.1	2.7	6.5	0.4	11.5	13.5	1.0	35.6	13.4	22.3	7.4	0.8	3.5	2.1	4.3
		8	32.6	11.6	14.3	6.7	7.6	0.6	7.6	13.8	0.8	41.9	18.2	23.6	8.9	0.6	5.6	3.0	4.6
		9	35.6	10.5	15.4	9.7	8.1	…	7.1	12.4	0.7	45.2	21.0	24.3	7.5	0.8	5.1	2.8	7.3
		10	44.9	12.2	16.2	16.5	7.8	0.2	7.5	13.0	0.5	38.5	17.9	20.6	8.2	0.6	6.3	3.4	8.4
	中学校	11	45.9	12.2	16.3	17.4	8.8	…	7.7	13.2	0.3	28.6	14.3	14.3	8.0	0.8	7.2	2.9	6.7
		計	X	X	X	X	4.7	0.3	8.4	12.6	0.5	26.7	18.5	8.3	6.1	0.2	5.6	4.2	4.3
		12 歳	49.0	11.6	14.1	23.3	4.8	0.2	9.1	13.4	0.6	25.4	18.0	7.4	6.3	0.1	5.5	3.5	7.3
		13	46.8	9.2	20.7	16.9	4.7	…	8.8	13.6	0.4	26.9	18.2	8.6	6.2	0.3	6.5	4.8	3.4
	高等学校	14	X	X	X	X	4.6	0.3	7.5	11.0	0.5	27.8	19.1	8.7	5.6	0.3	4.9	4.3	2.4
		計	X	X	X	X	6.3	0.2	6.3	7.9	0.3	27.1	17.0	10.0	3.9	0.5	5.1	3.9	1.8
		15 歳	X	X	X	X	6.5	0.1	7.7	9.5	0.1	22.5	14.9	7.6	3.5	0.4	4.4	3.5	1.7
		16	X	X	X	X	6.4	…	5.3	6.3	0.5	28.3	17.3	11.0	4.2	1.0	6.2	4.7	2.1
	17	X	X	X	X	5.9	0.2	5.9	7.7	0.2	30.5	19.0	11.5	4.0	0.3	4.7	3.4	1.7	
女 子	幼 稚 園	5 歳	22.3	15.4	6.3	0.5	1.3	…	2.2	1.7	0.9	23.1	8.0	15.1	9.3	0.1	0.6	-	1.5
	小 学 校	計	37.0	12.2	13.8	10.9	7.3	0.5	8.4	7.3	1.0	35.1	14.9	20.2	8.5	0.8	4.2	2.5	5.5
		6 歳	20.5	12.8	6.5	1.2	6.7	0.9	11.3	8.3	1.3	28.1	7.1	20.9	4.8	0.7	3.2	1.8	3.8
		7	26.9	13.5	9.6	3.9	7.1	0.6	10.4	6.8	1.0	38.3	13.3	25.0	11.1	1.1	4.8	2.8	4.3
		8	33.7	10.6	13.2	9.9	7.7	0.4	7.8	8.0	0.8	42.0	17.9	24.1	8.7	0.5	5.1	2.5	4.6
		9	40.7	12.4	16.2	12.2	7.5	…	7.8	7.6	1.4	41.5	19.4	22.0	9.4	1.0	4.4	2.7	6.4
		10	44.4	9.6	17.4	17.4	7.7	0.3	7.1	7.0	0.7	32.8	16.0	16.7	9.1	0.6	3.9	2.7	8.4
	中学校	11	53.8	14.7	19.2	19.9	7.0	…	6.6	5.8	0.6	27.6	15.0	12.6	8.0	0.7	3.9	2.3	5.6
		計	X	X	X	X	3.6	0.1	5.4	6.7	0.4	30.7	21.3	9.3	6.6	0.5	4.2	3.2	4.0
		12 歳	51.7	10.3	16.6	24.7	4.3	0.1	5.6	7.0	0.4	28.8	20.3	8.5	6.6	0.5	4.1	3.1	6.6
		13	X	X	X	X	3.0	…	6.5	6.8	0.6	33.2	22.5	10.6	7.4	0.2	4.5	3.0	3.2
	高等学校	14	X	X	X	X	3.5	0.2	4.1	6.4	0.3	30.0	21.1	8.9	5.7	0.6	4.1	3.4	2.2
		計	X	X	X	X	4.5	0.2	3.4	7.0	0.2	31.2	19.7	11.5	3.8	0.4	3.4	2.6	1.5
		15 歳	X	X	X	X	4.6	0.1	4.4	7.7	0.3	27.3	17.3	10.0	4.0	0.4	2.9	2.5	1.3
		16	X	X	X	X	4.4	…	3.0	5.9	0.1	32.0	20.1	11.9	3.7	0.7	3.7	3.0	1.5
	17	X	X	X	X	4.3	0.2	2.8	7.3	0.2	34.4	21.8	12.6	3.7	0.2	3.6	2.2	1.5	

注1 この表は、健康診断受検者のうち疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者）の占める割合を示したものである。
2 「…」は調査の対象ではない。また、「-」は該当が無い（0人）場合。なお、「0.0」は該当者はあるが小数点第二を四捨五入した段階で「0.0」となったもの。
3 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表していない。

(単位：％)

永久菌の1人当たり平均むし菌(う菌)等数					栄 養 状 態	せき柱・胸郭・四肢の状態			皮膚疾患		結 核 検 査 の 対 象 者	結 核	心 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	その他の疾病・異常				区 分		
計	喪失 菌数	むし菌(う菌)		せき 柱の 状態		胸郭 の 状態	四肢 の 状態	ア性 皮膚 炎	そ皮 膚の 他疾 患	ぜ ん 息							腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ疾 病・ 他異 常				
		計	処置 菌数																	未菌 処置 数			
(本)	(本)	(本)	(本)	(本)																			
...	...	...	...	...	0.1	-	0.1	0.1	1.5	2.1	...	...	0.4	...	1.6	...	1.3	-	0.4	1.3	5歳	幼稚園	計
...	...	...	...	...	2.9	0.9	0.1	0.1	3.8	0.5	0.1	-	1.9	5.5	0.7	0.1	2.7	0.2	1.0	6.7	計	小学校	
...	...	...	...	...	1.2	0.7	0.1	0.0	3.6	0.4	0.3	-	2.8	5.5	0.2	0.1	3.0	0.2	1.9	6.1	6歳		
...	...	...	...	...	1.8	0.7	0.0	0.0	3.7	0.6	-	-	1.7	...	0.4	0.0	3.1	0.1	1.1	7.0	7		
...	...	...	...	...	2.7	0.7	0.1	0.1	3.8	0.5	0.1	-	1.7	...	0.5	0.1	2.9	0.2	1.0	6.8	8		
...	...	...	...	...	3.3	0.9	0.1	0.1	3.9	0.5	0.1	-	1.8	...	0.7	0.0	2.6	0.1	0.6	6.3	9		
...	...	...	...	...	4.4	1.0	0.1	0.1	4.1	0.6	0.0	-	2.0	...	0.9	0.1	2.9	0.3	0.9	6.7	10		
...	...	...	...	...	4.1	1.3	0.3	0.2	3.5	0.3	0.2	-	1.7	...	1.5	0.1	2.1	0.2	0.7	7.5	11		
0.5	0.0	0.4	0.4	0.1	1.8	1.7	0.1	0.6	3.3	0.2	0.0	-	1.6	5.5	4.0	0.1	1.8	0.2	0.3	8.4	計	中学校	
0.5	0.0	0.4	0.4	0.1	2.1	1.9	0.1	0.6	3.5	0.4	0.0	-	1.6	5.5	3.5	0.1	1.9	0.1	0.3	7.5	12歳		
...	...	...	...	...	1.7	1.4	0.1	0.7	3.2	0.1	-	-	1.4	...	4.3	0.2	1.8	0.2	0.3	8.3	13		
...	...	...	...	...	1.5	1.7	0.1	0.5	3.3	0.1	-	-	1.8	...	4.0	0.1	1.6	0.3	0.2	9.3	14		
...	...	...	...	...	1.2	1.2	0.1	0.5	2.7	0.4	...	0.0	1.4	4.6	4.0	0.2	1.6	0.1	0.0	8.0	計	高等学校	
...	...	...	...	...	1.3	1.4	0.1	0.5	2.8	0.4	...	0.0	1.7	4.6	4.9	0.2	2.2	0.1	0.1	8.4	15歳		
...	...	...	...	...	1.4	1.0	0.0	0.5	2.5	0.6	...	...	1.5	...	3.8	0.2	1.3	0.1	0.0	8.4	16		
...	...	...	...	...	0.9	1.3	0.1	0.4	2.8	0.3	...	...	1.0	...	3.3	0.3	1.4	0.1	0.1	7.0	17		
...	...	...	...	...	-	-	0.3	-	1.2	1.9	...	...	0.4	...	1.6	...	1.6	-	0.4	1.8	5歳	幼稚園	男子
...	...	...	...	...	3.2	0.8	0.1	0.2	3.9	0.5	0.1	-	2.0	6.2	0.5	0.0	3.1	0.2	1.4	7.6	計	小学校	
...	...	...	...	...	1.2	0.8	0.1	0.1	3.6	0.3	0.1	-	3.2	6.2	0.3	0.0	3.2	0.2	2.1	6.7	6歳		
...	...	...	...	...	2.0	0.7	0.1	0.1	4.2	0.6	-	-	1.7	...	0.4	0.0	3.9	0.0	1.7	7.7	7		
...	...	...	...	...	2.8	0.8	-	0.2	3.7	0.3	0.2	-	1.7	...	0.5	0.0	3.1	0.2	1.3	8.3	8		
...	...	...	...	...	3.7	0.8	0.2	0.2	4.4	0.7	0.1	-	1.8	...	0.2	-	3.1	0.1	1.0	7.4	9		
...	...	...	...	...	4.6	0.8	0.2	0.1	4.0	1.0	-	-	2.1	...	0.4	-	2.9	0.4	1.3	7.8	10		
...	...	...	...	...	4.4	1.0	0.2	0.3	3.7	0.2	0.4	-	1.8	...	1.0	0.1	2.6	0.2	0.9	7.6	11		
0.4	0.0	0.4	0.3	0.1	1.9	1.3	0.1	0.8	3.5	0.2	0.0	-	1.7	5.7	5.0	0.2	2.1	0.3	0.4	8.6	計	中学校	
0.4	0.0	0.4	0.3	0.1	2.1	1.3	0.1	1.0	3.4	0.3	0.0	-	1.3	5.7	4.4	0.0	2.3	0.2	0.4	8.1	12歳		
...	...	...	...	...	2.1	1.4	0.1	1.2	3.4	0.1	-	-	1.4	...	5.3	0.3	1.9	0.1	0.5	8.1	13		
...	...	...	...	...	1.5	1.3	0.1	0.2	3.6	0.2	-	-	2.4	...	5.3	0.1	2.0	0.5	0.3	9.5	14		
...	...	...	...	...	1.2	0.8	0.1	0.6	2.7	0.5	...	0.0	1.6	5.5	4.7	0.3	1.6	0.1	0.1	7.1	計	高等学校	
...	...	...	...	...	1.3	1.0	0.1	0.5	2.7	0.3	...	0.0	1.9	5.5	5.6	0.2	2.1	0.1	0.1	6.9	15歳		
...	...	...	...	...	1.5	0.8	0.1	0.6	2.5	0.7	...	...	1.8	...	4.8	0.2	1.3	0.1	0.1	7.5	16		
...	...	...	...	...	0.7	0.6	0.1	0.6	3.1	0.4	...	...	1.2	...	3.7	0.4	1.3	0.1	0.1	6.7	17		
...	...	...	...	...	0.2	-	-	0.3	1.8	2.3	...	...	0.3	...	1.6	...	1.0	-	0.4	0.9	5歳	幼稚園	女子
...	...	...	...	...	2.7	1.0	0.1	0.1	3.6	0.5	0.1	-	1.8	4.9	0.9	0.1	2.3	0.1	0.7	5.8	計	小学校	
...	...	...	...	...	1.2	0.7	-	-	3.6	0.6	0.4	-	2.3	4.9	0.2	0.1	2.7	0.1	1.7	5.6	6歳		
...	...	...	...	...	1.6	0.7	-	0.0	3.2	0.6	-	-	1.6	...	0.5	-	2.2	0.1	0.5	6.1	7		
...	...	...	...	...	2.6	0.7	0.2	0.1	3.9	0.8	-	-	1.8	...	0.5	0.1	2.6	0.2	0.7	5.3	8		
...	...	...	...	...	2.9	0.9	0.1	0.1	3.3	0.4	0.0	-	1.8	...	1.2	0.0	2.0	0.1	0.3	5.1	9		
...	...	...	...	...	4.2	1.3	-	0.2	4.3	0.3	0.1	-	1.9	...	1.3	0.1	2.9	0.2	0.5	5.5	10		
...	...	...	...	...	3.7	1.6	0.3	0.0	3.2	0.4	-	-	1.5	...	2.0	0.1	1.5	0.1	0.6	7.3	11		
0.5	0.0	0.5	0.4	0.1	1.7	2.0	0.0	0.4	3.2	0.2	-	-	1.5	5.4	2.9	0.1	1.4	0.1	0.2	8.2	計	中学校	
0.5	0.0	0.5	0.4	0.1	2.1	2.5	-	0.1	3.7	0.6	-	-	1.8	5.4	2.7	0.1	1.5	0.0	0.2	7.0	12歳		
...	...	...	...	...	1.2	1.4	0.0	0.2	2.9	0.1	-	-	1.5	...	3.4	0.1	1.6	0.2	0.1	8.6	13		
...	...	...	...	...	1.6	2.0	0.1	0.8	3.0	0.1	-	-	1.3	...	2.6	0.1	1.2	0.1	0.2	9.0	14		
...	...	...	...	...	1.3	1.6	0.0	0.4	2.6	0.4	...	-	1.1	3.8	3.3	0.1	1.7	0.1	0.0	8.9	計	高等学校	
...	...	...	...	...	1.3	1.8	0.1	0.5	2.8	0.5	...	-	1.5	3.8	4.2	0.1	2.2	0.1	0.0	10.0	15歳		
...	...	...	...	...	1.4	1.2	0.0	0.4	2.4	0.5	...	...	1.1	...	2.8	0.2	1.3	0.1	-	9.4	16		
...	...	...	...	...	1.1	1.9	0.0	0.2	2.6	0.1	...	...	0.7	...	3.0	0.1	1.5	0.1	0.0	7.2	17		

第6表 学校段階別疾病・異常の状況（京都府、全国）

（単位：％）

区 分			京都府（令和6年度）				全国（令和6年度）				京都府（令和5年度）			
			幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
裸眼視力	計		24.6	35.6	50.3	X	26.5	36.8	60.6	71.1	11.3	33.9	59.9	-
	1.0未満0.7以上		18.2	12.1	7.8	X	17.9	12.6	11.8	12.6	8.6	10.6	9.9	-
	0.7未満0.3以上		5.8	13.4	12.8	X	7.8	13.9	19.1	19.1	2.1	13.3	19.1	-
	0.3未満		0.7	10.0	29.6	X	0.8	10.3	29.8	39.4	0.6	10.0	30.8	-
眼の疾病・異常			1.5	7.5	4.2	5.4	1.4	5.5	4.8	3.3	3.4	7.3	6.2	4.5
難聴			…	0.5	0.2	0.2	…	0.6	0.3	0.3	…	0.4	0.2	0.3
耳鼻咽喉頭	耳疾患		2.4	8.6	7.0	4.9	1.9	6.3	4.8	2.6	6.5	7.6	6.2	4.4
	鼻・副鼻腔疾患		3.7	10.3	9.7	7.4	2.7	12.1	10.6	7.9	4.0	11.0	9.0	6.1
	口腔咽喉頭疾患・異常		1.3	0.8	0.5	0.2	0.8	1.0	0.5	0.4	1.2	0.7	0.4	0.4
歯・口腔	むし歯	計	27.0	35.8	28.7	29.1	20.7	32.9	26.5	34.7	23.1	36.8	24.9	32.3
		処置完了者	9.4	15.2	19.9	18.4	7.4	16.4	16.1	21.5	7.4	19.0	15.8	21.3
		未処置歯のある者	17.6	20.6	8.8	10.8	13.3	16.5	10.4	13.2	15.7	17.8	9.2	11.0
	歯列・咬合		8.1	7.9	6.3	3.8	4.6	5.3	5.4	4.6	7.5	5.8	8.1	3.9
	顎関節		0.1	0.7	0.3	0.5	0.1	0.1	0.4	0.5	0.5	0.8	0.6	1.4
	歯垢の状態		1.1	4.7	5.0	4.3	1.0	3.2	4.0	3.9	1.0	2.6	5.7	3.1
	歯肉の状態		-	2.5	3.7	3.2	0.2	1.8	3.4	3.5	0.1	1.1	5.4	1.6
	その他の疾病・異常		1.4	5.7	4.2	1.7	2.2	6.9	3.6	1.2	3.2	6.2	3.8	1.0
	平均年齢 10歳未満 永久歯の 当り数 (12歳)	計（本）		…	…	0.5	…	…	…	0.5	…	…	…	0.4
喪失歯数(本)		…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	
むし歯		計（本）	…	…	0.4	…	…	…	0.5	…	…	…	0.4	…
		処置歯数(本)	…	…	0.4	…	…	…	0.3	…	…	…	0.3	…
		未処置歯数(本)	…	…	0.1	…	…	…	0.2	…	…	…	0.1	…
栄養状態			0.1	2.9	1.8	1.2	0.3	1.8	1.2	0.6	0.4	3.4	1.4	1.7
四肢・ 胸部・ せき柱・ 状態	せき柱の状態		-	0.9	1.7	1.2	0.1	0.8	1.5	0.8	0.2	0.4	1.0	1.3
	胸部の状態		0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1
	四肢の状態		0.1	0.1	0.6	0.5	0.1	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.9
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎		1.5	3.8	3.3	2.7	1.6	3.2	3.0	2.6	1.3	3.2	3.2	2.7
	その他の皮膚疾患		2.1	0.5	0.2	0.4	1.1	0.4	0.2	0.2	1.1	0.2	0.2	0.4
結核の精密検査の対象者			…	0.1	0.0	…	…	0.2	0.1	…	…	0.1	0.0	…
結核			…	-	-	0.0	…	0.0	0.0	0.0	…	-	-	0.0
心臓の疾病・異常			0.4	1.9	1.6	1.4	0.4	0.8	0.8	0.7	0.9	4.1	2.0	1.3
心電図異常			…	5.5	5.5	4.6	…	2.6	3.0	3.1	…	5.7	4.9	4.0
蛋白検出の者			1.6	0.7	4.0	4.0	1.2	1.0	2.8	2.7	0.4	1.0	4.2	3.8
尿糖検出の者			…	0.1	0.1	0.2	…	0.1	0.2	0.2	…	0.1	0.1	0.2
その他の 疾病・異常	ぜん息		1.3	2.7	1.8	1.6	1.2	2.9	1.9	1.4	0.6	2.0	1.9	1.5
	腎臓疾患		-	0.2	0.2	0.1	0.0	0.2	0.2	0.2	-	0.1	0.2	0.1
	言語障害		0.4	1.0	0.3	0.0	0.4	0.4	0.1	0.1	0.4	0.3	0.2	0.0
	その他の疾病・異常		1.3	6.7	8.4	8.0	1.4	5.5	5.6	4.8	0.5	5.3	7.2	6.2

注1 この表は、健康診断受検者のうち疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者）の占める割合を示したものである。
2 「…」は調査の対象ではない。また、「-」は該当が無い（0人）場合。なお、「0.0」は該当者はあるが小数点第二を四捨五入した段階で「0.0」となったもの。
3 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5％以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満、回答校が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0％のため統計数値を公表していない。